

# 高校生環境にやさしい料理レシピコンテスト 2022 in やまがた 実施要領

## 1 目的

次代の担い手となる高校生を対象として、家庭内における食品ロスの削減やごみ減量に結びつく料理のアイデアを広く募集し、若年層が食品ロスについて考えるきっかけにするとともに、優れたレシピの普及によって家庭系一般廃棄物の排出抑制を図ることを目的とする。

## 2 主催

山形県

## 3 募集の概要

### (1) 募集内容

以下の①～③の内容をすべて満たすレシピ

- ① 食品ロスの削減やごみ減量につながる料理レシピ（食材を無駄なく使う料理、食べ切れずに残ってしまった料理を作り替えた料理等）
  - ② 一般家庭で作ることができる料理のレシピ
  - ③ 他のコンテストやインターネット上で未公表のレシピ
- ※じゃがバター等皮ごと使うのが一般的なレシピ、芋煮の残りにうどんを入れた芋煮うどん（鍋の締め料理）等の定番レシピは除く。

### (2) 募集部門

#### ① 素材まるごと活用部門

野菜の皮やワタ、種を使った料理、皮の付いた野菜を丸ごと使った料理等、通常捨ててしまいがちな食材を一つ以上使った料理のレシピ。

例：人参の皮、大根の皮、茶葉、コーヒー殻、キャベツの芯、りんごの皮等

※単に余った食材を活用しただけのレシピ、購入し過ぎた食材等のいわゆる大量消費レシピは除く。

#### ② リメイク料理部門

家庭でよく作る定番料理の残り物（食べ切れなかった料理、多く作りすぎた料理）にアレンジを加えて、新しいメニューに作り替えた料理のレシピ。

例：カレー、肉じゃが、そうめん、ポテトサラダ等

### (3) 応募資格

以下の①～②のいずれかに該当する方

- ① 令和4年8月31日時点で山形県内の高等学校等※に在籍する方  
※全日制・定時制・通信制高等学校、高等専門学校（1～3年に限る）、高等専修学校、専修学校高等課程、特別支援学校高等部 等
- ② 平成16年4月2日～平成19年4月1日に生まれた山形県内在住の方

### (4) 募集期間

令和4年6月3日（金）～令和4年8月31日（水）（当日消印有効）

### (5) 応募方法

所定の応募用紙に記入の上、料理の完成写真を添付して、下記(6)の応募先に電子メール又は郵送により応募する。

(6) 応募先及び問合せ先

株式会社ハイスタッフ内 高校生環境にやさしい料理レシピコンテスト事務局  
〒990-2422 山形県山形市中桜田 1-7-23  
TEL:023-632-6030 FAX:023-632-6032 電子メール:eco@highstaff.co.jp

(7) その他

応募があったレシピについては、県は次の①から④までについて応募者から了承があったものとみなして取り扱うものとする。

① 応募レシピ等（写真を含む。）の著作権は、県に帰属するものとし、食品ロスの削減の推進のために活用する。

※想定される活用例

県ホームページその他県が作成するウェブサイトへの掲載、県が管理運営するSNSへの掲載、イベント会場等における展示・紹介、印刷物としての配布等。

② 4に定める審査を通過した応募レシピは、読みやすさなどを考慮し、必要に応じて県が編集した上で、県ホームページ、配布物等に掲載する。

掲載は、レシピ、写真及び応募者氏名のイニシャルのみを基本とするが、入賞レシピについては、コンテストの結果発表に際し、応募者の氏名、居住市町村、在学学校名を掲載する。

③ 応募用紙中「レシピサイト クックパッドへの掲載」欄において、「掲載可」を選択しているレシピについては、レシピサイト「クックパッド」の「消費者庁のキッチン」ページに掲載する場合がある。

（「消費者庁のキッチン」URL：<https://cookpad.com/recipe/list/10421939>）

④ 応募により提供された個人情報については、県は、本コンテストの業務以外には使用しない。

#### 4 審査（一般投票の対象となるレシピの選定）

(1) 書類審査

県事務局は、記載内容に不備がないか、3(1)の募集内容に記載した①から③までを満たすレシピであるか、書類審査を行う。

(2) 一次審査

書類審査を通過したレシピについて、専門家（公益社団法人山形県栄養士会管理栄養士）が、次の審査基準に基づいて採点を行い、一般投票の対象となる各部門20点～30点程度を選定する。なお、選定するレシピの数は、応募数によって変動する場合がある。

【審査基準】

項目	内容	配点
適合性	食品ロスの削減やごみ減量につながるものか。（食材を無駄なく使った料理、食べ切れなかった料理を作り替えた料理）	5
普及性	一般家庭で作れるか。（調理器具は一般的なものか。材料は入手しやすいものか。）	5
再現性	作り方がわかりやすく、誰でも簡単に短時間で作れるものか。	5
独創性	レシピに独創的なアイデアが盛り込まれているか。	5

見た目	おいしそうで食欲をそそり、作ってみたいくなるものか。	5
アピールポイント ごみ減量のポイント	レシピへの思いやごみ減量のための工夫が伝わる内容であるか。	5
合 計		30

## 5 人気レシピの決定・表彰

### (1) 決定方法

4の審査を通過したレシピの中から、一般投票により人気レシピを決定する。

人気投票の開催については、県ホームページ等への掲載、チラシの配布等により周知を行う。

投票は、県ホームページにおけるインターネット投票又は、県庁、各総合支庁及び令和4年10月中旬に開催予定のやまがた環境展に設置された投票箱への投票により行い、下記の投票基準に基づいて、各部門で最も良いと思ったレシピ1点を投票するものとする。なお、投票は各部門1人1回（複数回投票があった場合は初回）のみを有効とする。

投票の結果、各部門で得票数が最多のレシピ1点をグランプリ、2番目に多いレシピ1点を準グランプリ、3番目と4番目に多いものをごみゼロくんのいちおし特別賞とする。

### (2) 投票基準

- ① ごみ減量につながること
- ② 家庭で簡単にできること
- ③ おいしそうで作ってみたいくなること
- ④ 今まで思いつかなかった新しいアイデアであり、独創性があること

### (3) 投票期間 令和4年10月中旬～下旬

### (4) 表彰

一般投票で決定した人気レシピ応募者を対象に表彰式を開催し、下記のとおり記念品を進呈する。（表彰式は令和4年12月中旬頃を予定）

- |         |                      |       |           |
|---------|----------------------|-------|-----------|
| ① 部門別表彰 | グランプリ                | 各部門1名 | トロフィー及び副賞 |
|         | 準グランプリ               | 各部門1名 | トロフィー及び副賞 |
| ②       | ごみゼロくんのいちおし特別賞 各部門2名 |       | トロフィー及び副賞 |

## 6 コンテスト結果の周知方法

(1) 県ホームページへの掲載、プレスリリース等。

(2) 人気レシピを集めたレシピ集を作成し、配布することによって一般家庭への普及を図る。